

墨田区のお知らせ

No.2095

2024年
(令和6年)

1/21

毎月1日・11日・21日発行

◆2面以降の主な内容

2面 ……文花中学校夜間学級等

2~4面 ……講座・教室・催し・募集



墨田区は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

発行：墨田区(広報広聴担当) ☎5608-1111代表 〒130-8640墨田区吾妻橋一丁目23番20号

<https://www.city.sumida.lg.jp/>



集まれ！ みんなのパワー！！

消防団は、会社員や主婦、学生など地域の方が所属し、災害時には消防署と連携して消火・救護活動を行う組織です。今号では、新入消防団員の想いを伺いました。家族や地域を守る消防団として、あなたの力を役立ててみませんか。
[問合せ]防災課防災係 ☎5608-6206

消防団

本所消防団 第8分団 団員 上野紗季さん(5年6月入団)

■普段の職業は？

区外の企業で、営業職として働いています。休日出勤や残業、地方への出張もあります。

■消防団員になったきっかけは？

幼少期から人の役に立ちたい気持ちが強く、職場の掲示板で消防団のポスターを見て、応募しました。

■仕事との両立は？

「無理なく参加してくれば十分だよ」と分団の先輩から声掛けがあり、問題なく両立できています。

■実際に消防団に所属していかがですか？

団員同士が家族のようにとっても仲がいいんです。皆さんに会えることが嬉しくて楽しいから「また訓練に行こう、頑張ろう」という気持ちにもなります。

■区民の皆さんへ

資格は不要ですし、人の役に立ちたい気持ちだけでできるのが消防団だと思います。地域のために、ぜひ、一緒に活動できたら嬉しいです。

向島消防団 第3分団 団員 渡邊康行さん(5年2月入団)

■普段の職業は？

区内のスーパーマーケットの鮮魚売り場で、パート店員として働いています。

■消防団の活動のやりがいや意識していることは？

警戒活動として従事した隅田川花火大会では、受け持ち地域で急病者が発生したため、その対応を行いました。実践は想像を超えてくるので、日頃の訓練に参加して、いつ何が起きても対応できるようにしています。

■消防団の隠された魅力は？

普段関わらないような方と知り合えます。地域の方が所属する組織なので、日常生活の中で挨拶や雑談ができる仲間になったことは、大きな魅力ですね。

■区民の皆さんへ

団員として学ぶ経験や知識は、今後の生活にも活かせるものばかりで、自分自身の成長にもつながると思います。消防団に少しでも興味がある方は、一歩踏み出して、話だけでも聞いてみませんか。

主な活動内容は？



消火活動時の様子

平常時は、火災現場での活動を想定した消火訓練や地域の方へのAEDや消火器の使い方などの訓練指導を行います。また、月に1・2回行われる分団の会議に出席し、団員同士で情報交換を行っています。災害時は、消防署と連携した消火活動や救助活動等を行います。



放水体験の訓練指導

消防団員の福利厚生等



▶年額報酬 4万2500円～
▶出場手当 4000円(1回)



活動中に負傷した場合、治療費用や休業の補償、介護補償などあり



区内在住在勤在学の18歳以上で健康な方



▶本所消防署(横川4-6-6) ☎3622-0119
▶向島消防署(東向島6-22-3) ☎3619-0119



11 住み続けられるまちづくりを